

# レーザー治療を受けられる方へ

※安全で効果的な治療を行うために、必ずお読み下さい。

## ■ 治療の前に

レーザーは特殊な波長の光を照射することによって、シミやあざなどの原因となっているメラニンや異物などを選択的に破壊します。このため、傷を作らずに治療をすることが出来ます。

ただし、個人差やシミやあざの種類によって、レーザーの治療があまり効果のない人もあります。ですから一回目の治療は、試験的に狭い範囲を治療して効果をみます。

その結果で、約一ヶ月後から本格的な治療を始めます。

## ■ 治療の時に

治療の時はレーザーをあてる部位の化粧を落として下さい。

少し痛みがあるので麻酔をします。テープを貼るだけの麻酔なので全く痛みはありませんが、テープを貼ってから10分から30分待つていただく必要があります。(急がれる方・時間のない方は、診療を受けて治療を受ける場所を決めた後、麻酔のテープを持って帰り、次回受診される時に、あらかじめテープを貼ってきていただいても結構です。)

レーザーは目にあるとよくないので、保護用の眼鏡をかけます。目の周辺の治療をする時は、保護用のコンタクトをしていただくこともあります。

## ■ 治療の後で

治療の後は薄いかさぶたが出来、10日前後でとれます。かさぶたの下で皮膚が再生されているので、無理にとると赤みが続いたり、傷になる事もあります。

塗り薬を処方します。チューブに入った薬(リンデロンVG)は、かさぶたがはがれるまで3~5日間、かさぶたの上に1日2回程度薄く塗って下さい。7日以上は使わないで下さい。

治療をした日からのお風呂・洗髪・洗顔等をしてもらってもかまいません。治療をした部位は、朝の洗顔後・晩のお風呂の後など、洗った後に薬を塗って下さい。

翌日からお化粧をしてもかまいません。

治療の後は、出来るだけ日焼けしないようにして下さい。日焼けはレーザー治療の効果を妨げます。

次回診療日は、一ヶ月後です。治療部位の効果を判定をします。結果を待って、1~2ヶ月後から次回の治療を行います。結果によってはレーザーの治療が出来ないこともあります。